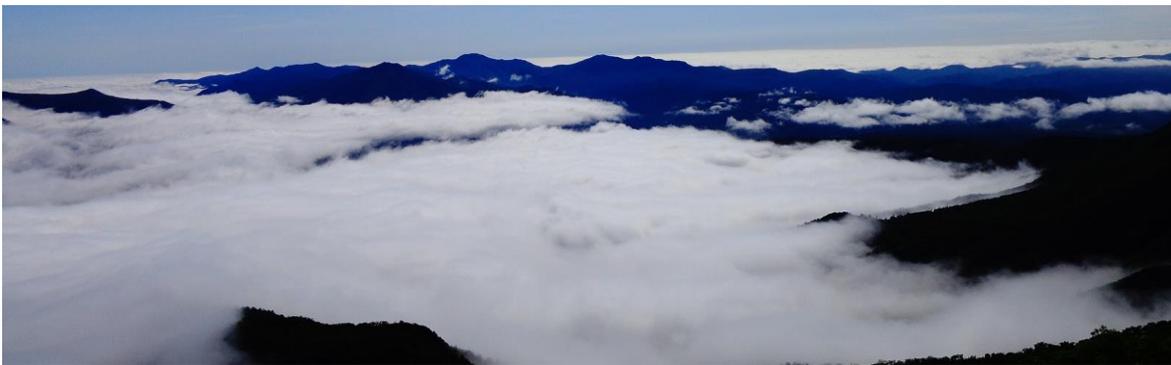


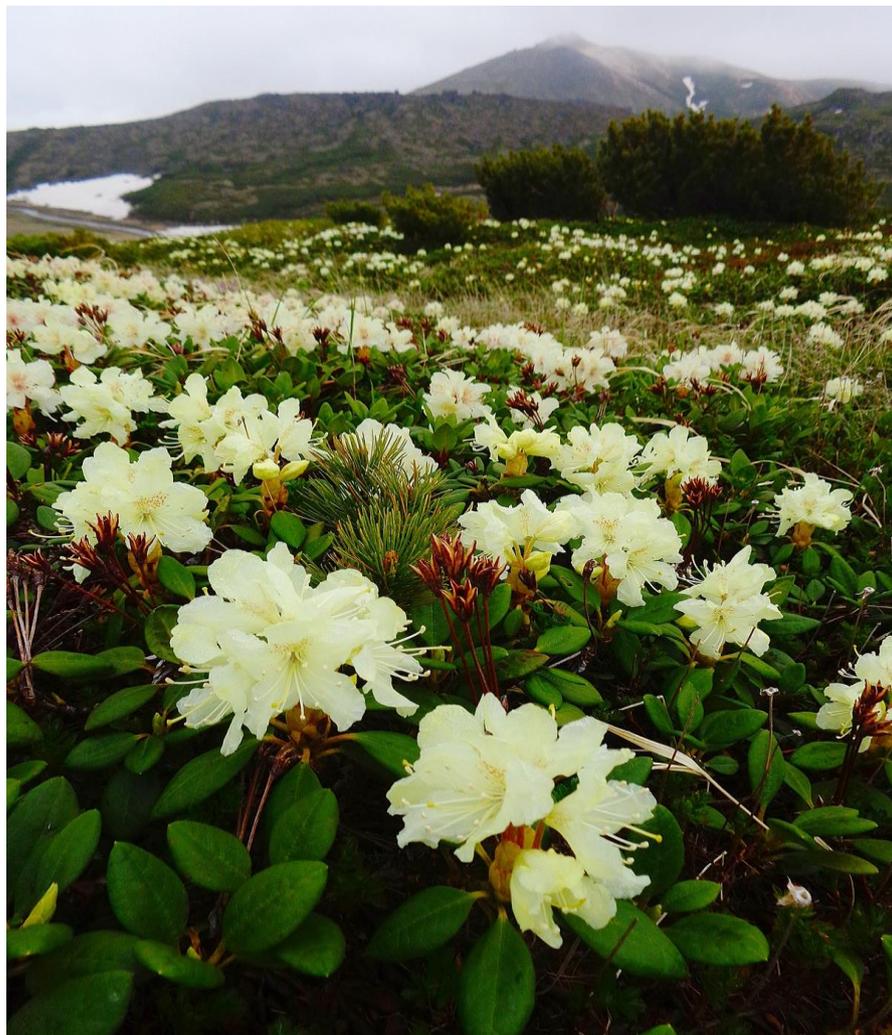
大雪山国五公園

山層雲の峡ビヅターセント



《 雲 海 ～ 7 月 》

雲海発生 conditions は、時間帯は夜明け前から早朝にかけて、気象条件は夜半に低気圧が通過して湿度が高くなったときで、十分な放射冷却があり無風状態の時に発生します。具体的には、放射冷却によって地表面・空気が冷やされ、無風になることで冷えた空気はその場に溜り続け、さらに空気中の水分が霧となり雲海が発生します。場所は、主に盆地や山間部とされています。季節は春（または秋）に多く出るとされています。この日の雲海は非常に深く、半日程度雲海となっていました。満開の「ウコンウツギ」や「チシマノキンバイソウ」とマッチして、とても幻想的な風景でした。



《キバナシャクナゲ》

例年になく高山植物の開花が遅れた年となりました。

今冬の層雲峡の降雪量は累計で734cm、昨年とほぼ同様の量となりましたが、4月が比較的暖かく推移した影響で雪どけも早いペースで進みました。

但し、5月・6月に入り低温の日が長く続き、特に6月前半には大雪山連峰全体に降雪があり、これらの気象の影響で開花が遅れたものと推測できます。

開花初期の段階で、早くに咲く「ミネズオウ」「ウラシマツツジ」「イワウメ」などは、例年通りの群生にならず、色付きも今一つでしたが、6/27にはようやくキバナシャクナゲが例年通りの群生状態となりました。

昨年比2週間遅れの群生です。

写真：黒岳石室周辺 雲ノ平にて



《シマリスの繁殖》

シマリスが繁殖期を迎えました。盛んに巣材を集め、巣穴に運んでいました。

30分ほど見ていましたが、その間約100回程度巣穴と行き来…。実に多量の巣材を運んでいました。

シマリスの繁殖は、時には年二回あることもあり、春から夏にかけて数頭の仔を産みます。

仔は生後約6週間ほどで巣穴から出てきますが、その後約2週間以内に自立します。(親リスが口にくわえて巣の引っ越しが一度あります)

成長の過程で、どんどんと大きくなりますが、仔リスを見られる確率は、本当に少ないです。

写真：エゾシマリス ポン黒岳にて



写真上は黒岳九合目からの北大雪連峰。右端にうっすらと山群が見えていますが、下の写真がこれをアップしたものです。気象条件により、年に数回しか見ることができませんが、左端から「雄阿寒岳」「フップシ岳」「雌阿寒岳」、一番右端が「阿寒富士」です。7月初旬の貴重な風景でした。



《 ギンザンマシコ(雄) ～ 7月 》

比較的人を恐れないギンザンマシコ、体長は約20cmで鳴き声は「ピュルピュルピョロリリ」と複雑なさえずりです。主にハイマツの実を主食としますが、ナナカマドやハンノキの実も食します。食性は雑食で、繁殖期には昆虫類も捕食します。高山帯や針葉樹林に生息しますが、冬期間は平地に移動し小さな群れを形成します。

ハイマツの樹上に枯れ枝を組み合わせた皿状の巣を作り、6月近辺に一度に5個程度の卵を産みます。約2週間で雛が産まれますが、僅か2週間で巣立ちます。黒岳では、主に「雲ノ平」に生息しています。



■ 平成 27 年度年間講座 ■

08月30日：分水嶺登山・三国山
 11月01日：地質巡検・白水川林道
 12月20日：大雪山麓を歩く・大函箱ノ上
 01月24日：大雪山麓を歩く・大雪湖
 02月21日：大雪山麓を歩く・
 ニセイチャロマップ
 03月13日：大雪山麓を歩く・七賢峰の滝
 上記の他に、夏期は紅葉谷の定点観測、冬期は紅葉谷のスノーシューを企画しています。



折って切って開いたら、あらすテキ♪
 子供から大人まで楽しめます。
 参加自由・無料/申し込みは不要です

■ 2014大雪山フィールドノート写真展 ■

【日時】 常時展示

【内容】 一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

【場所】 ビジターセンターレクチャールーム
皆様の越しを心よりお待ちしております。

★★観察会は事前申し込みが必要です★★★詳細についてはお問合せください★★

しきものカレンダー

5月↓			上川層雲峡・気象↓		
5/21	熊糞、オオジシギ、エゾライチョウ	層	6/3	上川町日最大瞬間風速19.6m/s	観測史上6月2位
5/24	オオジシギ抱卵中、オオタカ、ツツドリ	上	6/5	上川町日最高気温9.2℃	観測史上5位(低)
5/25	カッコウ	上	6/26	上川町日最大瞬間風速14.5m/s	観測史上6月4位
5/28	エゾリス、オオワシ(越冬?)、エゾハルゼミ	層	6/30	上川町月間日照時間123.9時間	観測史上6月5位(低)
	チゴハヤブサ、アオバト	上	7/7	上川町日最大瞬間風速15.0m/s	観測史上7月2位
5/29	シマリス、カヤクグリ、ノゴマ	黒	7/14	彩雲	
6月↓			黒岳他気象↓		
6/1	ツツドリ	層	5/26	五合目チシマザクラ開花(昨年6/3)	
6/2	アオダイショウ、ジュウイチ	層	5/29	七合目標柱30cm、八合目50cm、九合目全露出	
6/12	ナキウサギ(九合目)、ホシガラス	黒	6/4	大雪山一帯雪被る	
	カヤクグリ、ノゴマ、ヒグマ、オオルリ	黒	6/5	五合目一面雪被る	
6/14	ジュウイチ	層	6/12	黒岳全標柱露出(例年より雪どけ早い)	
6/22	仔ギツネ3匹	層		4月の高温の影響	
6/26	ミンク(外来種)、エゾリス(仔)車の犠牲に	層	6/26	黒岳石室周辺キバナシャクナゲ見頃	
6/27	シマリス巣造り、ノゴマ、ギンザンマシコ	黒	6/27	5、6月の低気温で植物開花遅れる	
7月↓			7/8	北東斜面消雪	
7/1	アオバト	層	7/12	赤岳コマクサ平見頃	
7/9	ビンズイ、ギンザンマシコ	黒	カレンダー期間：5/21-7/20 観測地：上・上川 層・層雲峡 黒・黒岳		
7/13	仔ジカ	上			
7/14	仔ギツネ	上			
7/16	エゾオコジョ	黒			
7/16	エゾタヌキ国道で車の犠牲に	上			

発行：大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス： <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料

11月～5月/9:00～17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2015年7月25日発行

白黒紙面でご覧の皆様へ～パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。

今月の子ビタね



ギャーギャーツ・・・
 何ともけたたましく鳴く、「ホシガラス」です。